

2011●図書館展示 6-7 月



生誕100年

ニーノ・ロータ

Nino Rota

1911 - 1979

期間●2011年6月20日～7月29日

場所●図書館ブラウジングルーム・AV資料室

企画●国立音楽大学附属図書館広報委員会

生誕 100 年  
ニーノ・ロータ  
Nino Rota  
1911-1979

『ゴッドファーザー』『ロミオとジュリエット』『道』などの映画音楽で有名なニーノ・ロータ。しかし、彼はクラシック作品も多数遺しています。今回の展示では、今年生誕 100 年を迎えたニーノ・ロータの映画音楽関連資料とクラシック関連資料の両方をご紹介します。

— CONTENTS —

ニーノ・ロータ	2
ロータの音楽	2
フェリーニから見たロータ	3
ロータから見たフェリーニ	3
ロータが音楽を手掛けた主な映画	4
展示資料	4
その他のニーノ・ロータ関連資料	8

企画●国立音楽大学附属図書館広報委員会

## ニーノ・ロータ

**Nino Rota**

**イタリアの作曲家**

**1911-1979**

1911年、イタリアのミラノに生まれた。母方の祖父ジョヴァンニ・リナルディはピアニストで、祖母ジョコンダ・アンフォッシもピアノを弾いた。ロータは音楽的に大変恵まれた環境で育ち、幼いころから母にピアノを、A.ペルラスコにソルフェージュを学び始めた。ロータの家は大変有名で、ミラノに立ち寄る音楽家たちの多くはロータの家を訪れた。その中にはストラヴィンスキーもおり、以降、ロータとの親交を深めていった。

ロータは4歳でピアノ演奏をこなし、7歳から作曲を始めた。11歳でオラトリオ《幼き聖ジョバンニ・バッティスタ》を作曲し、この曲は翌年（1923年）ミラノの盲学校やフランスのリールで演奏されて成功を収めた。マスコミは「20世紀のモーツァルト」（1923.10.21「ニューヨーク・タイムズ」）などと称賛した。

12歳でミラノ音楽院に入学。イルデブラント・ピッツェティに師事し、厳格な古典的骨組みを教えられた。後にローマのサンタ・チェチリア音楽院でアルフレード・カゼッラに師事し、シンプルな作曲技法に多大な影響を受けた。1930年、亡き祖父の友人であったアルトゥーロ・トスカニーニの推薦を受け、米国のフィラデルフィアにあるカーティス学院に2年間留学した。留学中は、作曲理論、指揮法、音楽史を学んだ。この時期、イタリアの指揮者トスカニーニや作曲家コープランドらと親交を結んだ。イタリアに帰国後、ミラノ大学芸術科に入学して文学と哲学を修めた。1939年からはバリー音楽院で和声と作曲の教授を務め、1950～1977年までは院長として教育にも力を注いだ。

1979年、心臓発作により急逝した。

## ロータの音楽

ロータは映画音楽の作曲家として広く知られている。彼が音楽を手掛けた映画はおよそ150本にのぼる。主要作品は、フェデリコ・フェリーニ監督の「道」（1954）、「甘い生活」（1960）、「8 1/2」（1963）、ルキノ・ヴィスコンティ監督の「山猫」（1963）、ルネ・クレマン監督の「太陽がいっぱい」（1959）、フランコ・ゼッフィレッリ監督の「ロミオとジュリエット」（1968）、フランシス・コッポラ監督の「ゴッドファーザー」（1972、PART II 1974）などである。なかでも、「ゴッドファーザー PART II」がアカデミー賞の作曲賞を受賞するなど、彼の映画音楽は世界中から賞賛された。

しかし、ロータは映画音楽の作曲家とだけ見られることを好まなかった。事実、彼は多くのクラシック曲を遺している。交響曲、様々な楽器のための協奏曲、室内楽曲、ピアノ曲、教会音楽、バレエやその他の舞台作品、オペラなどを書いた。

ロータはオペラを10作遺したが、1955年にパレルモのマッシモ劇場で初演されたオペラ・ブッフア《フィレンツェの麦わら帽子》（*Il cappello di paglia di Firenze*）は彼の代表作の1つである。1958年にはミラノ・スカラ座で上演され成功を収めた。1960年には、《神経衰弱患者の夜》（*La notte di un nevristenico*）がミラノ・スカラ座で舞台初演された。

ピアノ協奏曲は第1番が1959～60年、コンチェルト・ソワレ（夕べの協奏曲）が1961年に作曲されている。教会音楽では、1962年にオラトリオ《秘蹟》（*Mysterium*）が作曲された。バレエ音楽では、《道》（*La strada*）（映画「道」の音楽より）が1965年にミラノ・スカラ座で初演された。その他、幅広い分野にわたって作品が遺されている。

ロータは最後まで調性音楽にこだわり続けた。彼は電子楽器の使用を拒否し、既存の楽器から新しい響きを導き出した。近年ではロータのクラシック曲が演奏される機会が増え、映画音楽以外でも、作品の真価がようやく認められ始めている。

## フェリーニから見たロータ

ロータは生涯独身で、孤独を愛しながらも、周囲の人々と上手に交わることができた。彼は多くの映画監督から愛され、約 150 本の映画に音楽をつけた。なかでも、フェデリコ・フェリーニ監督（1920-1993）との結びつきは強く、ロータは同監督のほとんど全ての映画に音楽をつけた。ここからは、ロータとフェリーニがお互いをどう見ていたのかを紹介する。フェデリコ・フェリーニ、ジョヴァンニ・グラッツィーニ〔著〕『フェリーニ、映画を語る』によると、フェリーニはロータを以下のように捉えている。

フェリーニが映画を制作する際、多くの協力者がいた。美術監督、カメラマン、シナリオ作家などが当てはまるが、フェリーニは「だれよりも貴重な協力者」として迷うことなくニーノ・ロータの名を挙げる。初めて一緒に仕事をした「白い酋長」の時から、2 人の間には完璧な合意があったという。フェリーニが映画監督になる決意をした時、ロータはフェリーニにとって必要不可欠な存在になっていた。

フェリーニによると、ロータは「系統だった想像力、天界にふさわしい音楽的空想力を持っていたから、私の映画を観る必要もなかった」という。フェリーニはロータのピアノのそばに立ち、映画の筋を話し、各場面で言いたかったことを説明した。ロータは大きく頷いてはいたが、うわのそらで、フェリーニの言うことなど聞いていなかった。ロータは自身の中にある音楽との接触を図っていた。いったん接触がなされると、ロータは手をピアノの上に置き、何かにとりつかれたように演奏した。演奏後、フェリーニは賛辞の言葉を送ったが、ロータは「もう覚えてないよ」と言った。その後、フェリーニはテープレコーダーとマイクロフォンを用意するようになった。ロータと天界との接触が途切れないように、そっとスイッチを入れなければならなかった。

ロータは純粋で陽気で上品だった。だが、彼は時々意味深長な鋭い意見を言い、人物や物事について驚くほどの確な評価を下した。ロータはびっくりするようなことを突然言い出すのだった。

フェリーニはそんなロータとの仕事を真の喜びとしていた。ロータの創造力を身近に感じ、自分が音楽を作っているような感覚を覚えていた。

## ロータから見たフェリーニ

1976 年 3 月、河原晶子がロータに行ったインタビュー（根岸邦明、柳沢一博責任編集『フェリーニの宇宙』より）の内容によると、ロータはフェリーニを以下のように捉えていた。

「フェデリコは私にとっては仕事ではなく時間つぶしの相手なのです」。続けて、「彼とは長椅子に座って何時間も音楽を楽しんだりした。きっと彼のほうが私よりも音楽を楽しんでいたんじゃないか。・・・彼は台詞よりも音楽を聴かせたがる。私だったら音をもっと弱めるところを、彼はよく聴かせるようにする。私がよく知らない監督から音楽を頼まれると、彼が手伝ってくれて二人で相談しながら作ったこともあった」と話している。

その他のエピソードとして、「[映画に] 音楽をつけるのは作品によって [撮影の] 前だったり後だったりする。・・・彼は場合によってはちっともアイデアをくれないで、私がピアノでいろいろに弾いているのを聴いていて、これがいい、と言ってくれたりすることもある」（〔 〕内は補記）と、ロータは語っている。

以上、ロータとフェリーニの関係がよくわかるエピソードではないだろうか。音楽家にとって良い監督とは、アイデアの種を提供してくれる人物だとロータは考えている。フェリーニは音楽をよく理解している監督だった。ロータとフェリーニは人間的にも音楽的にも深い絆で結ばれており、それが名作と呼ばれる映画の完成につながったのであろう。

\*参考文献

- "Sette pezzi per bambini ; Ippolito gioca" Tokyo : Zen-On Music, 2002 (請求記号●G29-317)  
『映画音楽の巨匠 ニーノ・ロータの世界』Doremi, 2004 (請求記号●G33-025)  
根岸邦明,柳沢一博責任編集『フェリーニの宇宙』芳賀書店, 1985 (請求記号●J65-100)  
フェデリコ・フェリーニ, ジョヴァンニ・グラッツィーニ [著]『フェリーニ, 映画を語る』  
筑摩書房, 1985 (請求記号●J66-268)  
『オールタイム・ベスト映画遺産. 映画音楽篇』キネマ旬報社, 2010 (請求記号●J118-233)  
オットー・ビーバ「ウィーン楽友協会のアルヒーフより(45) "作曲家"ニーノ・ロータ」  
『レコード芸術』 57(9), 音楽之友社, 2008 (請求記号●P658/57(9))

## ロータが音楽を手掛けた主な映画

- 1933 *Treno popolare* (デビュー作、ラファエロ・マタラッツォ監督)  
1949 *魔の山* (エドアルド・アントン、ヘンリー・キャス監督)  
1952 *白い酋長* (フェデリコ・フェリーニ監督)  
1954 *道* (フェデリコ・フェリーニ監督)  
1956 *戦争と平和* (キング・ヴィダー監督)  
1957 *カピリアの夜* (フェデリコ・フェリーニ監督)  
1959 *太陽がいっぱい* (ルネ・クレマン)  
1960 *甘い生活* (フェデリコ・フェリーニ監督) *若者のすべて* (ルキノ・ヴィスコンティ監督)  
1963 *山猫* (ルキノ・ヴィスコンティ監督) *8 1/2* (フェデリコ・フェリーニ監督)  
1968 *ロミオとジュリエット* (フランコ・ゼフィレリ監督)  
1969 *サテリコン* (フェデリコ・フェリーニ監督)  
1972 *ゴッドファーザー* (フランシス・コッポラ監督)  
1973 *陽は沈み陽は昇る* (蔵原惟繕監督)  
1974 *ゴッドファーザー PART II* (アカデミー作曲賞受賞、フランシス・コッポラ監督)  
1976 *カサノバ* (フェデリコ・フェリーニ監督)  
1978 *ナイル殺人事件* (ジョン・ギラーミン監督)  
1979 *オーケストラ・リハーサル* (遺作、フェデリコ・フェリーニ監督)

## 展示資料

### <パネル>

#### ニーノ・ロータ Rota, Nino, 1911-1979

出典:ウィーン楽友協会のアルヒーフより(45) "作曲家"ニーノ・ロータ. レコード芸術. 2008, 57(9), p. 228-230. (請求記号●P658/57(9))

### 指揮をするロータ

出典:Il cappello di paglia di Firenze [録音資料] / Nino Rota. — BMG : Ricordi, [1998], p1975. (請求記号●XD40515)

### オペラ《フィレンツェの麦わら帽子》初演時のプログラム

出典:Il cappello di paglia di Firenze [録音資料] / Nino Rota. — BMG : Ricordi, [1998], p1975. (請求記号●XD40515)

### 映画『ゴッドファーザー』ワールドプレミアのプログラム

ロータのサイン入り。

フランシス・コッポラ監督、1972年。

出典:ウィーン楽友協会のアルヒーフより(45) "作曲家"ニーノ・ロータ. レコード芸術. 2008, 57(9), p. 228-230. (請求記号●P658/57(9))

### フェデリコ・フェリーニ Fellini, Federico, 1920-1993

イタリアの映画監督。

フェリーニ監督作品のほとんどは、ロータが音楽を担当している。

出典:フェリーニの宇宙 / 根岸邦明,柳沢一博責任編集. — 芳賀書店, 1985. (請求記号●J65-100)

### フェリーニが描いたロータのデッサン

出典:フェリーニ映画を語る / フェデリコ・フェリーニ、ジョヴァンニ・グラッツィーニ〔著〕。 - 筑摩書房, 1985. (請求記号●J66-268)

### 映画『甘い生活』の楽譜

フェリーニ監督、1960年。

出典:ウィーン楽友協会のアルヒーフより(45) "作曲家"ニノ・ロータ. レコード芸術. 2008, 57(9), p. 228-230. (請求記号●P658/57(9))

### 映画『戦争と平和』より「ノブゴロドのバラ」の楽譜

キング・ヴィダー監督、1956年。

出典:ウィーン楽友協会のアルヒーフより(45) "作曲家"ニノ・ロータ. レコード芸術. 2008, 57(9), p. 228-230. (請求記号●P658/57(9))

### 映画『オーケストラリハーサル』の一場面

フェリーニ監督、ロータ音楽の最後の作品(1979年)。

出典:フェリーニの宇宙 / 根岸邦明、柳沢一博責任編集。 - 芳賀書店, 1985. (請求記号●J65-100)

## <図書>

Francesco Lombardi "Nino Rota : catalogo critico delle composizioni da concerto, da camera e delle musiche per il teatro"

Firenze : L.S. Olschki, 2009 (Studi di musica veneta) 請求記号●X-044/R842/N

ロータの純音楽の作品目録。

Fabrizio Borin "La filmografia di Nino Rota"

[Florence] : L.S. Olschki, 1999 (Studi di musica veneta) 請求記号●J91-499

ロータの映画音楽の作品目録。

『オールタイム・ベスト映画遺産. 映画音楽篇』

キネマ旬報社, 2010 (キネ旬ムック) 請求記号●J118-233

「映画音楽が心に残る映画」第2位に『ゴッドファーザー』、第11位に『8 1/2』、第15位に『道』が選ばれている。

フェデリコ・フェリーニ、ジョヴァンニ・グラッツィーニ〔著〕；竹山博英訳『フェリーニ、映画を語る』

筑摩書房, 1985 請求記号●J66-268

フェリーニの映画に関するインタビュー。

ロータのことを「だれよりも貴重な協力者」と語っている。

根岸邦明、柳沢一博責任編集『フェリーニの宇宙』

芳賀書店, 1985 請求記号●J65-100

フェリーニの映画作品を豊富な図版とともに紹介。

ロータは「フェデリコは私にとっては仕事ではなく時間つぶしの相手なのです」と語ったという。

Franco Sciannameo "Nino Rota, Federico Fellini, and the making of an Italian cinematic folk opera, Amarcord"

Lewiston, NY : Edwin Mellen Press, c2005 (Studies in the history and interpretation of music ; v. 119)

請求記号●J106-523

ロータと映画『フェリーニのアマルコルド』(1973年)の音楽について。

Peter Bondanella and Manuela Gieri, editors "La Strada : Federico Fellini, director"

New Brunswick : Rutgers University Press, c1987 (Rutgers films in print ; v. 8) 請求記号●J67-669

映画『道』(1954年)の台本。

Charles Affron, editor "8 1/2 : Federico Fellini, director"

New Brunswick : Rutgers University Press, c1987 (Rutgers films in print ; v. 7) 請求記号●J67-668

映画『8 1/2』(1963年)の台本。

<雑誌>

オットー・ビーバ「ウィーン楽友協会のアルヒーフより(45) "作曲家"ニーノ・ロータ」  
『レコード芸術』57(9)  
音楽之友社, 2008 請求記号●P658/57(9)

<楽譜>

"Il cappello di paglia di Firenze"

Milano : Ricordi, c1956 請求記号●F13-700  
オペラ《フィレンツェの麦わら帽子》のヴォーカルスコア。  
1955年、パレルモ・マッシモ劇場で初演。

testo di Ernesta e Nino Rota ; musica di Nino Rota ; dalla commedia di E. Labiche e Marc-Michel  
"Il cappello di paglia di Firenze : farsa musicale in 4 atti e 5 quadri"

Milano : Ricordi, 1955 請求記号●X0-279  
オペラ《フィレンツェの麦わら帽子》のリブレット。

"La notte di un nevrastènico"

[Milano] : Ricordi, 1982, c1961 請求記号●F15-118  
オペラ《神経衰弱患者の夜》のヴォーカルスコア。  
1959年放送初演、1960年、ミラノ・スカラ座で舞台初演。

libretto di Riccardo Bacchelli ; musica di Nino Rota

"La notte di un nevrasterico : dramma buffo in un atto"

Milano : Ricordi, 1960 請求記号●X0-210  
オペラ《神経衰弱患者の夜》のリブレット。

"Concerto soirée ; per pianoforte e orchestra"

Milano : Ricordi, [1988], c1962 請求記号●H29-670  
ピアノ協奏曲《コンチェルト・ソフレ》1961~2年。

"Variazioni e fuga nei dodici toni sui nome di Bach"

Milano : Carisch, c1972 請求記号●G28-420  
《バッハの名前に基づく変奏曲とフーガ》1950年。  
自身によるピアノ用編曲(原曲はオーケストラ)。

"Fantasia sopra 12 note del Don Giovanni"

Milano : Edizioni Carisch, c1971 請求記号●G31-727  
《"ドン・ジョヴァンニ"からの十二音に基づく幻想曲》1960年。  
自身による2台ピアノ用編曲(原曲はピアノとオーケストラ)。

"Kadenzen ; Konzert für Flöte, Harfe und Orchester in C-Dur von Wolfgang Amadeus Mozart"

Mainz ; Tokyo : Schott, c2004 (Cadenza Serie ; 2) 請求記号●H42-496  
モーツァルト《フルートとハープのための協奏曲》K.299のカデンツァ。

"Cantico in memoria di Alfredo Casella"

Mainz ; Tokyo : Schott, c2000 請求記号●H39-223  
《アルフレード・カゼッラの思い出に》1947/72年。  
ロータは、ローマのサンタ・チェチリア音楽院でカゼッラに師事した。

"Petite offrande musicale, pour flute, hautbois, clarinette, cor et basson"

Paris : A. Leduc, 1955 請求記号●E6-384 他  
木管五重奏のための《小さな音楽の贈り物》1943年。

**"Elegia pour hautbois et piano"**

Paris : A. Leduc, c1956 請求記号●H8-963 他  
オーボエとピアノのための《エレジー》1955年。

**"Sette pezzi per bambini ; bpolito gioca"**

Tokyo : Zen-On Music, 2002 (Zen-on piano library) 請求記号●G29-317  
《子どものための7つの小品》1972年、《戯れるイッポーリト》1930年。  
ロータと音楽についての解説が付されている。

**『映画音楽の巨匠 ニーノ・ロータの世界』**

Doremi, 2004 請求記号●G33-025  
代表的な映画音楽のピアノ用編曲。

**<録音資料>**

**"La strada : suite dal balletto ; Concerto per archi ; Ballabili per il film : Il gattopardo"**

[Tokyo] : Sony Classical, 1995 請求記号●XD32459  
1994年録音  
リッカルド・ムーティ(指揮)

**"Il cappello di paglia di Firenze"**

Milano : BMG : Ricordi, [1998] 請求記号●XD40515-40516  
1975年録音  
ニーノ・ロータ(指揮)

**"Godfather : piano music"**

[Tokyo] : Deutsche Schallplatten, p2002 請求記号●XD49689  
2002年録音  
関孝弘(ピアノ)

**"Jazz odyssey "Les parapluies de Cherbourg"**

[Tokyo] : Cafua, 2002 請求記号●XD51369  
2002年録音  
稲垣征夫(指揮), エリック宮城(トランペット、第7-10曲)など  
「ゴッドファーザー Part 2」より「愛は誰の手に」収録

**"Concertos / Rota"**

Colchester, Essex, England : Chandos, p2002 請求記号●XD52049  
2000年録音

**"Concerto per violoncello n. 2 : 1973 ; Concerto per archi : 1977 ; Trio per clarinetto, cello e piano : 1973"**

Italy : Concerto, p2009 請求記号●XD64803  
2008年録音  
パルマ合奏団

**"Piano music/ Nino Rota"**

Brilliant Classics, 2009 請求記号●XD66299  
2008年録音

**"I due timidi ; La notte di un nevrasterico"**

Bongiovanni, 2005 請求記号●XD66300-66301  
2003年録音

## <映像資料>

### “La strada = 道”

[東京]: アイ・ヴィー・シー, 1998 請求記号●VE181

台詞: イタリア語 (日本語字幕スーパー付) 104分

1954年, イタリア映画 フェデリコ・フェリーニ監督

死んだ姉の代わりに大道芸人のザンパノに買われ, 旅回りを始めたジェルソミーナ。少しばかり頭の弱い彼女は, 太鼓をたたいても, ラッパを吹いてもうまくできず, ザンパノに怒られてばかり。夫婦として旅をしても怯える毎日だった。唯一の心の安らぎは, サークスの綱渡りの男。しかし, その男もザンパノに殺されてしまう。泣いてばかりのジェルソミーナをもてあましたザンパノは彼女を置き去りにして行ってしまうが…

### “Prova d'orchestra = オーケストラ・リハーサル”

[東京]: 東北新社, 2000 請求記号●VE1571

台詞: イタリア語 (日本語字幕付) 70分

1979年, イタリア映画 フェデリコ・フェリーニ監督

13世紀に建てられた古い寺院でオーケストラのリハーサルが行われ, そこにテレビ局の取材が入ることになった。インタビューが始められ, 美人のピアニスト, アメリカ帰りのフルート奏者等々, 各々が自分の楽器を自慢する。やがてドイツ人の指揮者によるリハーサルが始まるが, 独善的な指揮者の態度に個性的な音楽家たちは次第に反発を始める…

### “ゴッドファーザー”

[東京]: 発売元: CIC・ビクタービデオ, c1993 請求記号●VB2880-2881

字幕スーパー 175分

1972年, アメリカ フランシス・F・コッポラ監督

## その他のニーノ・ロータ関連資料

(2011年6月30日現在。順次OPAC検索・貸出ができるようになります)

## <録音資料>

“Symphonies No.1 & No.2” Grammofon, 1998 請求記号●XD66447

“Cello Concertos” Chandos Records, 2001 請求記号●XD66448

ロミオとジュリエット; オリジナル・サウンド・トラック 東芝EMI, 1995 請求記号●XD66468

“Original motion picture soundtrack from The Godfather” MCR Records, c1972 請求記号●XD66469

“La bisbetica domata” Columbia, 2007 請求記号●XD66470

## <映像資料>

甘い生活 アイ・ヴィー・シー, c1960 請求記号●VE2981

8 1/2 IMAGICA TV, c1963 請求記号●VE2982

太陽がいっぱい マーメイドフィルム, c1960 請求記号●VE2983

ロミオとジュリエット パラマウント・ジャパン, c1968 請求記号●VE2984

戦争と平和 パラマウント・ジャパン, c1956 請求記号●VE2985

ゴッドファーザー PART I パラマウント・ジャパン, c1972 請求記号●VE2986

ゴッドファーザー PART II パラマウント・ジャパン, c1974 請求記号●VE2987

じゃじゃ馬ならし ソニー・ピクチャーズ, c1967 請求記号●VE2988

●展示パンフレットは図書館ホームページからも入手できます。(バックナンバーも公開しています。)

<http://www.lib.kunitachi.ac.jp/tenji/tenji.htm>

2011/7/1 編集●国立音楽大学附属図書館広報委員会 : 二塚恵里・撰正弘